

開催実施要項

- 1 大会名 令和4年度福岡県高等学校テニス新人大会
(兼 全国選抜高校テニス大会九州地区大会福岡県予選)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県テニス協会
- 4 主管 福岡県高体連テニス専門部
- 5 期日 (1)開会式・閉会式は行わない
(2)競技 令和4年10月8日(土)・9日(日)・10日(月祝)競技開始10時～
予備日 令和4年10月15日(土)・16日(日)
(第1日10/8) 団体戦1R～SF
(第2日10/9) 団体戦F・3位決定戦、
個人戦シングルス1R～3R、ダブルス1R～2R
(第3日10/10) 団体戦2位決定戦(生じたとき)、
個人戦シングルスSF・F・3位決定戦・5～8位決定戦、
ダブルスSF・F・3位決定戦
※各日程で競技開始前に練習コートを与える。時間については別に知らせる。
(3)表彰式 団体戦、個人戦終了ごとに行う
※代表者連絡会を10月8日(土)集合時(時間は別に示す)に各会場で行う。
- 6 会場 男子：(10/8～10)大牟田港緑地運動公園テニスコート(砂入り人工芝8面)
(大牟田市西新町22 TEL 0944-51-5744)
女子：(10/8,9)小郡市テニスコート(砂入り人工芝8面)
(小郡市大保392 TEL 0942-75-6041)
(10/10)筑後広域公園テニスコート(砂入り人工芝6面)
予備日：(10/15,16)大牟田港緑地運動公園テニスコート(砂入り人工芝8面)
新宝満川地区テニスコート(砂入り人工芝8面)
(久留米市高野2丁目15 TEL 0942-38-5371)
※天候等によって日程・会場を変更する場合がある。予備日の使用コートは別に伝える。
- 7 競技規則 J T A テニスルールブック 2022 に準ずる。
- 8 競技方法 (団体戦)・男女とも単3、複2の5ポイントで行い、3ポイント取ったチームを勝者とする(試合順はS1, D1, S2, D2, S3とする)。
・登録選手は7～9名を基本とするが、部員数が7名に満たない場合は別に定める不戦敗規定(別紙)に従うことを条件に4～6名での参加を認める。(出場選手は単複を兼ねられない。)

- ・1・2回戦は1タイブレークセットで行う。対戦校に初対戦のチームが含まれる対戦は原則5ポイントすべて行い、それ以外の対戦は団体戦の勝敗決定後の試合は行わない。ただし、対戦校に登録人数7名未満の学校が含まれる場合については、別に規定（別紙）を定める。
 - ・準決勝，決勝，3位決定戦は8ゲームプロセットで行う。
 - ・3位決定戦を行い，優勝校に負けた学校が勝利した場合，決勝戦敗退校と2位決定戦を行う。2位決定戦は8ゲームプロセットで行う。
- （個人戦）シングルス・ダブルスを行い、ともにすべて1タイブレークセットで行う。
- ・シングルスは3位決定戦および5～8位決定戦を行う。ダブルスは3位決定戦を行う。

※進行の都合により団体戦・個人戦とも競技方法を変更することがある。

- 9 引率・監督 (1)引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。
- (2)監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

- 10 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2)選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者であること。
- (3)福岡県テニス協会に登録された者（チーム）であること。
- (4)年齢は、2004年（平成16年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は一回限りとする。
- (5)チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7)転校・転籍後6ヶ月未満の者の大会参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、テニス専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9)その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催要項の参加資格に準ずる。
- (10)参加資格の特例
- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けていない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程の在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

- 11 参加制限 団体戦 男女各11校（北部・筑豊4校、中部4校、南部3校）

個人戦 シングルス：男女各 24 名（北部・筑豊 8 名、中部 8 名、南部 8 名）

ダブルス：男女各 12 組（北部・筑豊 4 組、中部 4 組、南部 4 組）

- 12 参加申込 (1)高体連の参加申込書に記載されている生徒個人情報について
利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載
・参加資格の確認（年齢・転校等）
・競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみ公表する事とする。
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
(2)申込先および申込期限 大会初日に同一の参加申込書を大会本部へ 2 部提出すること。
- 13 個人情報及び肖像権について
上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。
- 14 参加負担金 団体 1 チーム 5,000 円 個人 1 名 500 円(単複出場でも 500 円) を徴収する。
【後日、県事務局が取りまとめて各学校へ請求する】
- 15 表彰 団体戦：男女とも 3 位まで、個人戦：男女とも単複各 3 位までを表彰する。
- 16 取得制限 九州大会（全国選抜高校テニス大会九州地区大会 長崎県）出場数
本大会（Aブロック）：男子 2 校・女子 2 校
3 位校大会(Bブロック）：男子 1 校・女子 1 校
（登録選手が 7 名に満たない場合でも、別に定める不戦敗規定（別紙）に則って試合を行い上位大会への出場権を得た場合は、そのまま上位大会への出場が認められるものとする。）
※本大会個人戦シングルのベスト 8 および団体戦ベスト 4 の No.1 登録選手（他の登録選手が個人戦シングルでベスト 8 に入り、No.1 登録選手の成績を上回った場合はその選手）は別に定める規定（別紙）に従った順位に応じて、第 45 回全国選抜高校テニス大会個人戦（令和 5 年 3 月、福岡県）の都道府県枠推薦選手・福岡県特別枠推薦選手となる。ただし、推薦選手は当該大会への参加を確約できるものに限る。
- 17 その他 ア COVID-19 感染拡大防止のために、「開催注意事項（新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン）」に従い、毎日、参加者全員分を記載した健康観察票を各会場の大会本部に提出すること。
イ 試合球はウイルソンエクストラ・デューティーを 2 球使用する。ボールチェンジは行わない。
ウ 雨天の場合もコートに集合のこと。
エ 対戦前のウォームアップは 3 分間とする。
オ 選手は JTA テニスルールブックの「服装規定」に適合するウェアを着用し、ゼッケン（学校名）を右胸につけること。（ゼッケンのサイズは B 7 以上、A 6 以下で縦でも横でも可とする）
カ 審判方式は原則としてセルフジャッジまたは S C U 方式で行うので、選手および

出場校は「セルフジャッジ5原則」に則った試合ができるようルールや技能を身につけて参加すること。ただし、COVID-19感染状況の推移によっては方式を変更する場合もある。

キ COVID-19に関する事由の場合でも、各校の団体戦最初の試合開始以降の選手変更は認めない。

18 問合せ先 福岡県立福岡中央高等学校 西尾 孝裕 連絡先：090-4772-1630

個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

福岡県高等学校体育連盟

令和4年4月1日

福岡県高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

(1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- ア 大会プログラムに掲載される。
- イ 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがある。
- ウ 競技会場外の掲示板等に掲載されることがある。
- エ 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがある。
- オ 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがある。

(2) 競技結果（記録）等の取り扱い

- ア 新聞・雑誌及び県高体連等関連ホームページ等で公開されることがある。
- イ 大会プログラム掲載の個人情報とともに掲載される。
- ウ 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがある。

(3) 肖像権に関する取り扱い

- ア 県高体連及び各競技専門部で認められた報道機関によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び高体連関連ホームページで公開されることがある。
- イ 県高体連及び各競技専門部で認められた報道機関によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。

(4) 対応について

- ア 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用されることはありません。
- イ 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応する。
なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、県高体連専門部及び当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。
- ウ 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種の委員や補助員等大会関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応する。

(別紙)

令和4年度福岡県高等学校テニス新人大会について

令和4年8月17日
福岡県高体連テニス専門部

1 団体戦出場校の登録人数が7名未満の場合の不戦敗規定

第45回全国選抜高校テニス大会における団体戦不戦敗規定に準じ、標記大会団体戦において対戦校の一方または両方の登録選手が7名に満たなかった場合の勝敗等に関する規定を以下のように定める。

【不戦敗規定】

| A (登録人数) vs B (登録人数) | 勝敗 |
|----------------------|---|
| A (7~9人) vs B (7~9人) | 全ポイント行い、3勝した方の勝ちとする |
| A (7~9人) vs B (6人) | S3はAの不戦勝(1勝)からスタート |
| A (7~9人) vs B (4~5人) | S3、D2はAの不戦勝(2勝)からスタート |
| A (6人) vs B (6人) | S3は行わず、2勝2敗となった場合は①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする |
| A (6人) vs B (4~5人) | S3は行わず、D2はAの不戦勝(1勝)からスタート 2勝2敗となった場合は①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする |
| A (4~5人) vs B (4~5人) | S1・D1・S2を行い2勝した方の勝ちとする |

※一方に対戦相手がいない場合の不戦勝は6-0または8-0と記載する

※なお、団体戦にてリタイアした選手またはペアのいるチームが勝ち上がった場合、同じ日に次の対戦がある場合には、そのリタイアの主因となった選手(シングルスの場合はその選手、ダブルスの場合はリタイアの主因となった選手)は出場できない(次の日は出場できる)。

2 団体戦の各校初対戦の勝敗決定後の打ち切りについて

団体戦で初対戦校が含まれる対戦は勝敗決定後も打ち切らず、全ポイント行うことを原則とするが、対戦校に登録人数7名未満の学校が含まれる場合は以下のように行う。

- (1)登録人数4~5名の学校が勝った場合は、D2、S3の対戦は実施しない。登録人数が6名の学校が勝った場合はS3の対戦は実施しない。
- (2)登録人数7名未満の学校が負けた場合は、すでに行なった試合に出場した選手が重複して試合を行うことのできる対戦を行う。ただし、重複して試合を行う選手が健康上の理由で競技することが難しいと、客観的に判断される場合はその試合は実施しない。その判断は本部で行う。また、記録上はすべて団体戦に勝利した学校の不戦勝(スコアは6-0,8-0)とし、実際の対戦の結果は記録に残さない。

3 第45回全国選抜高校テニス大会個人戦推薦選手の選考について

第45回大会は記念大会となり、個人戦がこれまでの団体戦出場校No.1登録の選手の他に、各都道府県からの推薦選手1名ずつと福岡県特別枠1名を加えて行われる。

【条件】各都道府県が推薦する選手は、団体戦出場校以外から選出することが条件となっている。

【選出方法】

①県大会シングルスベスト8に4校以上が入っている場合

(1)新人大会県大会個人戦シングルスベスト8に入った選手を順位に従って並べて推薦候補者リストとする。



(2)全国選抜大会出場校決定後に、リストから大会出場校の選手を除外して残った選手の最上位1名を各都道府県枠の推薦選手とする。



(3)リストから(2)の各都道府県枠推薦選手の所属校の選手を除外して残った選手の最上位1名を福岡県特別枠の推薦選手とする。

②県大会シングルスベスト8に入っている学校が4校未満の場合

(1)①の(1)に準じてリストを作成する。



(2)新人大会県大会の団体戦上位4校のうちの個人戦シングルスベスト8に入っていない学校のNo.1登録選手を推薦候補選手として、②(1)の推薦候補者リストの末位に加え、推薦候補者リストとする。なお、複数名を加える場合は県大会団体戦の順位に従って加えるものとする。



(3)全国選抜大会出場校決定後に、リストから大会出場校の選手を除外して残った選手の最上位1名を各都道府県枠の推薦選手とする。



(4)リストから(3)の各都道府県枠推薦選手の所属校の選手を除外して残った選手の最上位1名を福岡県特別枠の推薦選手とする。

※第46回大会以降も個人戦出場選手の拡大が継続される場合は、広く意見を集めた上で、改めて推薦選手の選出方法を検討する。